

令和5年度使用都立高等学校(都立中等教育学校(後期課程)及び都立特別支援学校(高等部)を含む。)用教科書の調査研究資料について

都立高等学校（都立中等教育学校（後期課程）及び都立特別支援学校（高等部）を含む。以下「都立高等学校等」という。）において使用する教科書について、学習指導要領の各教科の目標等を踏まえ、各教科書の特徴や違いが明瞭に分かるよう、調査研究を行い「教科書調査研究資料（共通教科）」及び「教科書調査研究資料（専門教科）」を作成した。

さらに、都立特別支援学校（高等部）において使用する教科書については、障害のある生徒の実情等を踏まえ、各教科書の特徴や違いが明瞭に分かるよう調査研究を行い、「教科書調査研究資料（特別支援学校）」を作成した。

1 調査研究の対象とした教科書

文部科学省作成の「高等学校用教科書目録（令和5年度使用）」に登載されている文部科学省検定済教科書のうち、令和3年度に行われた検定において新たに合格した239点である。

なお、これらは、新学習指導要領（平成30年文部科学省告示第16号）に基づいて編集されたものである。

2 都立高等学校等において使用する教科書の調査研究の項目

(1) 内容

学習指導要領に定められた各教科・科目の「目標」及び「内容」等を踏まえ、この目標等と関連する調査項目を教科ごとに設定して調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

また、教科書の特徴をより明確にするため、全教科において「我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫」「人権問題（同和問題、北朝鮮による拉致等）に関する特徴や工夫」「安全・防災や自然災害の扱い」「オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫」「固定的な性別役割分担意識に関する記述等」について調査研究を行った。

(2) 構成上の工夫

各教科書の違いが明瞭に分かるよう、各教科書の構成等において、デジタルコンテンツの扱い及びユニバーサルデザインの視点について調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

3 都立特別支援学校（高等部）において使用する教科書の調査研究の項目

障害のある生徒が使用するに当たり、次の観点で調査研究を行い、その結果を分かりやすく記述した。

(1) 内容

ア 学習の課題や要点が単元の初めや終わりにまとめてあるなど、要点を押さえた学習ができるか。

イ 学習の振り返りのまとめの問題や発展的な課題があるか。

(2) 構成上の工夫

ア 学習のポイントとなる重要語句等の強調や、振り仮名、段組み、1ページ当たりの構成、欄外の使用、図表の配置、手順の示し方等が適切であるか。

イ 全体の構成（大きさ、色、巻頭・巻末ページの扱い、写真・イラスト・図等の量等）が適切であるか。

ウ その他の特色・配慮が必要な事項（単元当たりのページ分量、解説の工夫、背景色や地紋による文字が読みにくいなどの配慮事項等）が適切であるか。

4 「教科書調査研究資料」の取扱い

各都立高等学校等は、「高等学校教科書調査研究資料（共通教科）」、「同（専門教科）」、「同（特別支援学校）」を、各学校が設置する「教科書選定委員会」において教科書を選定する際の資料として活用する。

東京都教育委員会においては、これらの「教科書調査研究資料」及び各都立高等学校等による教科書選定結果等を総合的に判断し、各都立高等学校等で使用することが適当と認める教科書を採択する。

資料1 (抜粋版)

令和5年度使用

高等学校用
教科書調査研究資料
(共通教科)

令和4年6月

東京都教育委員会

国 語

(文学国語)

発 番 号	行 者		教科書の記号・番号	判型	ページ数	検 定 済 年
	名 称	略 称				
2	東京書籍	東書	文国 701	A 5	414	令和4年
15	三省堂	三省堂	文国 702 ◆	A 5	434	
15	三省堂	三省堂	文国 703 ◆	A 5	465	
50	大修館書店	大修館	文国 704 ◆	A 5	454	
50	大修館書店	大修館	文国 705 ◆	A 5	398	
104	数研出版	数研	文国 706 ◆	A 5	486	
117	明治書院	明治	文国 707 ◆	A 5	440	
143	筑摩書房	筑摩	文国 708 ◆	A 5	480	
183	第一学習社	第一	文国 709 ◆	A 5	350	
183	第一学習社	第一	文国 710 ◆	A 5	348	
212	桐原書店	桐原	文国 711 ◆	A 5	426	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

文学国語		冊数	11冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 三省堂702 三省堂703 大修館704 大修館705 数研706 明治707 筑摩708 第一709 第一710 桐原711		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- (3) 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【文学国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【文学国語の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
[知識及び技能] (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項 (2) 我が国の言語文化に関する事項 [思考力、判断力、表現力等] A 書くこと ○ 題材の設定、情報の収集、内容の検討 ○ 構成の検討 ○ 考えの形成、記述 ○ 推敲、共有 B 読むこと ○ 構造と内容の把握 ○ 精査・解釈 ○ 考えの形成、共有	(1) 内容の〔思考力、判断力、表現力等〕における授業時数については、次の事項に配慮するものとする。 ア 「A書くこと」に関する指導については、30～40単位時間程度を配当するものとし、計画的に指導すること。 イ 「B読むこと」に関する指導については、100～110単位時間程度を配当するものとし、計画的に指導すること。 (2) 内容の〔思考力、判断力、表現力等〕に関する指導については、次の事項に配慮するものとする。 ア 「B読むこと」に関する指導については、必要に応じて、文学の変遷を扱うこと。 (3) 教材については、次の事項に留意するものとする。 ア 内容の〔思考力、判断力、表現力等〕の「B読むこと」の教材は、近代以降の文学的な文章とすること。また、必要に応じて、翻訳の文章、古典における文学的な文章、近代以降の文語文、演劇や映画の作品及び文学などについての評論文などを用いることができること。 イ 内容の〔思考力、判断力、表現力等〕の各領域における言語活動が十分行われるよう教材を選定すること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目	対象の根拠(目標等との関連)
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)	学習指導要領第2章第1節第3款1(1)
b 読書に関する指導	学習指導要領第2章第1節第2款第4、2(2)イ
その他の項目(各教科共通)	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、 東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)

- ・ 各単元において、どのような資質・能力を育成できるか見取る。

b 読書に関する指導

- ・ 読書に関する指導についてどのように扱っているかを見取る。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等
*教材名と作品名、作者名等の一覧(別紙)

② 調査対象事項を設定した理由等

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)

- ・ 学習指導要領の第3款の中で「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて」と言及されているので、文学国語では、各単元(各文章)における「知識及び技能」「書くこと」「読むこと」の指導の場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

b 読書に関する指導

- ・ 学習指導要領では、「人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めること」を身に付けることができるよう指導することとされている。このことから、読書に関する指導の場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	国語
科目名	文学国語

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	文国701
教科書名	文学国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材末に「漢字と語彙」が設けられ、漢字や語彙についての理解を深められるよう工夫されている。 ・巻末の「創作へのアプローチ」の中で文学的な文章の種類について扱い、それぞれの特徴について理解を深められるよう工夫されている。 ・「文学への扉」の中で、記号の働きについて触れ、文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現技法について理解できるよう工夫されている。
【書くこと】	<ul style="list-style-type: none"> ・「言語活動 小説を創作する」「言語活動 共同で詩を創作する」「言語活動 翻案作品を創作する」「言語活動 小説の人称を書き換える」といった教材が掲載されており、設定された課題に沿って情報を収集、整理、表現したいことを明確にするなど、文学的文章を書く学習活動が複数設定されている。
【読むこと】	<ul style="list-style-type: none"> ・小説、詩歌、戯曲などを通じて、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色などについて学ぶとともに、文学作品の内容を精査・解釈することができるような構成になっている。 ・演劇や映画、文学、芸術などに関する評論や随筆などを通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めることができる構成になっている。 ・各教材末に「学習の手引き」や「言語活動」が設けられ、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えるなど、読むことについて体系的に学ぶことができる構成になっている。
b 読書に関する指導	
	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元のフロントページに掲載されている「読書案内」で、単元の学習に関連する書籍を紹介するとともに、巻末の「読書案内」で各単元の学習に関連する各書籍の概要を紹介する構成になっている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・「文学のふるさと」において、童話「赤頭巾」と狂言「太郎冠者」、「伊勢物語」の「芥川」を比較しながら、「アモラル」という概念を提示し、その側面から文学の特徴を捉えらるるよう工夫されている。 ・「国語から旅立って」「書かれた風景の中へ」において、外国人から見た日本語に触れ、日本語や日本の文化に関するものの見方・考え方を広げることができるよう工夫されている。 ・「空っぽの瓶」において、日本語とドイツ語の一人称の違いを取り上げ、言葉と社会の在り様について考えられるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	<ul style="list-style-type: none"> ・中島敦「山月記」で、「妻子の衣食のためについに節を屈して～地方官吏の職を奉ずる」という記述が見られる。 ・夏目漱石「こころ」で、「私」が「奥さん、お嬢さんを私にください。」と言い、「奥さん」が「よござんす、差し上げましょう。」と言う場面が見られる。 ・森絵都「コンビニの母」で、「これでもか、これでもかとスモールトークごと売りつけようとする。単なるサービス精神にとどまらず、そこにはある種の母性が介在しているのがまたいっそうに暑苦しい。」という記述が見られる。 ・須賀敦子「クレールという女」で、「ジャンは私に対して、女としての魅力を評価してくれる。」という記述が見られる。 ・森鷗外「舞姫」で、「学識あり、才能ある者が、いつまでか一少女の情にかかづらひて、目的なき生活をなすべき。」「またかの少女との関係は、よしや彼に誠ありとも、よしや情交は深くなりぬとも、人材を知りての恋にあらず、慣習といふ一種の惰性より生じたる交はりなり。意を決して断てと。」という記述が見られる。 ・太宰治「葉桜と魔笛」で、「あのような苦しみは、年頃の女の人でなければ、わからない」という記述が見られる。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・宮澤賢治、夏目漱石、坂口安吾、正岡子規、森鷗外、太宰治など、教科書に掲載されている作品と作者に関する解説動画にアクセスできるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。

文学的文章			評論等		
教材名	作品名	作者名等	教材名	作品名	作者名等
山月記	山月記	中島敦	光の窓	光の窓	小池昌代
窓	窓	いしいしんじ	雨月物語	雨月物語	木内昇
山椒魚	山椒魚	井伏鱒二	言葉を生きる	言葉を生きる	若松英輔
沖縄の手記から	沖縄の手記から	田宮虎彦	詩と感情生活	詩と感情生活	鮎川信夫
缺	缺	三角みづ紀	モードの変遷	モードの変遷	穂村弘
竹	竹	萩原朔太郎	文学のふるさと	文学のふるさと	坂口安吾
永訣の朝	永訣の朝	宮澤賢治	文学の未来	文学の未来	小野正嗣
硝子の駒—短歌抄		島木赤彦	国語から旅立って	国語から旅立って	温又柔
硝子の駒—短歌抄		与謝野晶子	書かれた風景の中へ	書かれた風景の中へ	リービ英雄
硝子の駒—短歌抄		長塚節	平気—正岡子規	平気—正岡子規	長谷川權
硝子の駒—短歌抄		木下利玄	空っぽの瓶	空っぽの瓶	多和田葉子
硝子の駒—短歌抄		釈迺空	クレールという女	クレールという女	須賀敦子
硝子の駒—短歌抄		塚本邦雄	演技する「私」	演技する「私」	安藤宏
硝子の駒—短歌抄		寺山修司	映画の可能性のために	映画の可能性のために	諏訪敦彦
硝子の駒—短歌抄		河野裕子			
硝子の駒—短歌抄		萩原裕幸			
硝子の駒—短歌抄		俵万智			
硝子の駒—短歌抄		岡野大嗣			
硝子の駒—短歌抄		大森静佳			
こころ	こころ	夏目漱石			
鞆	鞆	安部公房			
あの朝	あの朝	角田光代			
檸檬	檸檬	梶井基次郎			
コンビニの母	コンビニの母	森絵都			
夏の姿	夏の姿	木坂涼			
帰途	帰途	田村隆一			
小諸なる古城のほとり	小諸なる古城のほとり	島崎藤村			
金剛の露—俳句抄		河東碧梧桐			
金剛の露—俳句抄		尾崎放哉			
金剛の露—俳句抄		杉田久女			
金剛の露—俳句抄		川端茅舎			
金剛の露—俳句抄		西東三鬼			
金剛の露—俳句抄		日野草城			
金剛の露—俳句抄		加藤楸邨			
金剛の露—俳句抄		黒田杏子			
金剛の露—俳句抄		正木ゆう子			
金剛の露—俳句抄		石田郷子			
金剛の露—俳句抄		權未知子			
金剛の露—俳句抄		日下野由季			
父と暮せば	父と暮せば	井上ひさし			
舞姫	舞姫	森鷗外	評論等	64%	36%
葉桜と魔笛	葉桜と魔笛	太宰治	小説等	85%	15%
蠅	蠅	横光利一	詩歌	60%	40%
			計	67%	33%

資料3 (抜粋版)

令和5年度使用

高等学校用
教科書調査研究資料
(特別支援学校)

令和4年6月

東京都教育委員会

特別支援学校（文学国語）

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
東書	701	文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、単元の扉に、単元の目標と各教材の目標が示してある。各教材末に振り返り課題がある。 ・ 難読漢字には振り仮名があり、本文中の語句に、色付きの数字を付け、欄外に解説がある。2段組で示している教材がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文中の要所、欄外の解説部分に関連する資料や写真、図を配している。 ・ 巻末に各単元の教材に関連する書籍をまとめたページがある。単元の扉に、教材に関連する写真と短い文章の解説がある。
三省堂	702◆	精選 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、各教材の冒頭に学習活動のポイントを示し、各単元末に単元の振り返りがある。 ・ 難読漢字には振り仮名がある。2段組で示している教材が多く、本文中の語句に、丸数字を付け、欄外にまとめて解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文のみのページが多く、要所に大きな挿絵や写真を配している。 ・ 各部の第一単元を除く、各単元末に言語活動を示したページがある。
三省堂	703◆	新 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ I部、II部では、各教材の冒頭に学習活動のポイントを示し、各単元末に単元の振り返りがある。 ・ 難読漢字には振り仮名がある。2組で示している教材が多く、本文中の語句に、丸数字を付け、欄外にまとめて解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文のみのページが多く、要所に写真や図を配している。 ・ 単元間に「表現プラザ」として、書くことの創作活動を行うための過程や学習のポイントをまとめて示したページがある。
大修館	704◆	文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、各単元の扉に単元のねらいがあり、各教材末に、理解を深める問いがある。 ・ 難読漢字には振り仮名がある。本文中の語句に、色付きの数字を付け、欄外にまとめて解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文に関連のある写真や図を要所に大きく配している。 ・ 文学作品を読み深めるためのポイントを、本文の教材とは異なる3段組みで示したページがある。
大修館	705◆	新編 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、各教材の冒頭に学習目標を示し、理解を深める問いが教材末にある。 ・ 本文の文字は大きく、難読漢字には、初出に振り仮名がある。本文中の語句に色付きの数字を付け、欄外に解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文に関連のある大きな写真や図、挿絵を随所に配している。ジャンルごとに色遣いを変えている。 ・ 古典文学では、現代語訳を赤字で行間に示している。文学作品を読むためのポイントを示したページが要所にある。
数研	706◆	文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2章構成で、各教材末に読解のポイントとなる問いがある。読解に必要な基本的事項をまとめたページが要所にある。 ・ 難読漢字には、振り仮名がある。2段組で示している教材が多く、難解な語句に丸数字を付け、欄外にまとめて解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文に関連する写真や絵を要所に配している。 ・ 要所に、教材作品の作者に関する詳しい解説や著作、関連人物等を示している。
明治	707◆	精選 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前後編の2編構成で、各教材末及び各単元末に、学習のまとめとなる実践的な課題をまとめて示している。 ・ 難読漢字には、初出に振り仮名を付けている。2段組の教材が多く、本文中の語句に番号を付け、欄外に解説がある。 ・ A5判、2色刷りで、本文の要所に写真や図、絵を示している。巻頭と巻末に一部カラー写真や図がある。 ・ 内容を深く理解することや文学の作品等をまとめたコラムが要所にある。

特別支援学校（文学国語）

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者	教科書番号	教科書名	内容及び構成上の工夫
筑摩	708◆	文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、各部の冒頭に単元の目標をまとめて示している。各教材の冒頭に着目すべき視点を示している。 ・ 難読漢字には、初出に振り仮名を付けている。本文中の語句等に番号を付け、欄外に解説がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文のみのページが多く、本文を補足する写真や図が要所にある。 ・ 書くこと・読むことに関する実践的な学習内容をまとめたページがある。教材に関連する書籍をまとめて示している。
第一	709◆	高等学校 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、単元の扉に、書くこと、読むこと、知識・技能に関する学習目標があり、各教材の冒頭に学習のねらいがある。 ・ 難読漢字には振り仮名がある。本文中の語句に丸数字を付け、欄外に解説がある。小説は、2段組の教材が多い。 ・ A5判、カラー印刷で、本文のみの教材が多く、関連する写真や絵などの補足資料を要所に配している。 ・ 読むことや書くことの言語活動をまとめたページがある。
第一	710◆	高等学校 標準文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、単元の扉に、書くこと、読むこと、知識・技能に関する学習目標があり、各教材の冒頭に学習のねらいがある。 ・ 難読漢字には、振り仮名がある。本文中の語句に色付きの数字を付け、欄外に解説がある。2段組の教材がある。 ・ A5判、カラー印刷で、本文に関連する写真や絵などの補足資料を要所に配している。 ・ 本文の文字は大きく、読むことや書くことの言語活動をまとめたページがある。
桐原	711◆	探求 文学国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2部構成で、各教材末に読解のポイントとなる問いがある。 ・ 難読漢字には初出に振り仮名がある。本文中に、数字を付け、欄外に解説がある。2段組の教材がある。 ・ A5判、本文は2色刷りで、関連する写真やイラストをカラーで示している。 ・ 書くこと・読むことに関する言語活動について、学習のねらいや活動の手順をまとめたページが要所にある。